

2010年4月8日  
世界自動車調査月報編集長 安田晃史

## 世界ハイブリッド車市場、2009年に推定75万台強に拡大

謹啓、時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素より、当社の調査・業務出版業務にご協力頂き、誠にありがとうございます。

さて、当社では「FOURIN 世界自動車調査月報 2010年4月号(2010年4月5日発刊)」にて、『2009年世界ハイブリッド市場』をテーマとしたレポートを取りまとめましたので、ご案内を申し上げます。

**世界ハイブリッド車市場は2009年に前年比4割強増の推定75万台以上に拡大**  
**2009年に日本が米国を抜き世界最大のハイブリッド車市場に**  
**世界ハイブリッド車市場シェアはトヨタが7割、ホンダが2割強**  
**2012年までに日・米・欧自動車各社のハイブリッド車供給体制が計150万台に到達**

ハイブリッド自動車の販売台数は日本、米国、欧州を合わせると2009年に前年比45.8%増の72.4万台に増加、その他地域を含む世界販売台数は推定で75万台強の規模に拡大しました。日・米・欧で市場の過半数を占めるトヨタ Prius の更新に加え、ホンダ新 Insight の投入、Lexus のハイブリッドモデル追加などにより世界ハイブリッド車市場は2009年に急拡大しました。

2008年まで世界最大のハイブリッド車市場であった米国では、新車需要の低迷を受け2009年にハイブリッド車販売台数が7.5%減の29.0万台に縮小。一方、日本ではエコカー減税・補助金を追い風に Prius の販売台数が3倍弱増加、Insight の販売が10万台弱まで伸び、ハイブリッド車販売総数が3倍強増の34.9万台に拡大し日本が米国を超え最大のハイブリッド車市場となりました。

主要各国・地域の2009年のハイブリッド車普及率を見ますと、日本は8%弱に拡大しましたが、米国は3%弱、欧州は推定1%未満と小型自動車市場に占める比率は決して高いとは言えません。今後、世界ハイブリッド車市場でシェア7割を占めるトヨタ、同2割強のホンダが製品ラインアップの拡充を計画、また Ford など米国勢の製品投入、VW など欧州各社の本格参入が相次ぐため、2012年までにハイブリッド車の供給規模が年間150万台に到達します。しかし、ハイブリッド車は市街地走行の多い日本では普及が進んでいますが、交通事情の異なる欧米で今後、需要が飛躍的に伸びるかどうかは未知数であります。また、中国など日本同様に渋滞問題が深刻な新興国では、ハイブリッド車需要が伸びる潜在力を秘めています。現状では价格的に消費者が好んで購入する製品ではないため、2010年に飛躍的に拡大する可能性は低いと思われる。

ご参考までに、『2009年世界ハイブリッド市場』レポートの1ページ目を添付いたしました。全レポートをご覧になりたい場合、またはご不明な点やご質問がありましたら、「FOURIN 世界自動車調査月報」編集長の安田 (TEL : 052-789-1136、FAX : 052-789-0966、E-mail : a.yasuda@fourin.com) までご連絡下さい。

## 世界ハイブリッド車市場、 トヨタ、ホンダの新製品投入で2009年に推定75万台強に拡大

ハイブリッド車(小型自動車、以下本文では HEV と表記)の販売台数は日本、米国、欧州を合わせると2009年に前年比45.8%増の72.4万台に増加、その他地域を含む世界販売台数は推定で75万台強の規模に拡大した。日・米・欧で市場の過半数強を占めるトヨタ Prius の更新に加え、ホンダ新 Insight の投入、Lexus の HEV 製品追加などにより世界 HEV 市場は2009年に急拡大した。

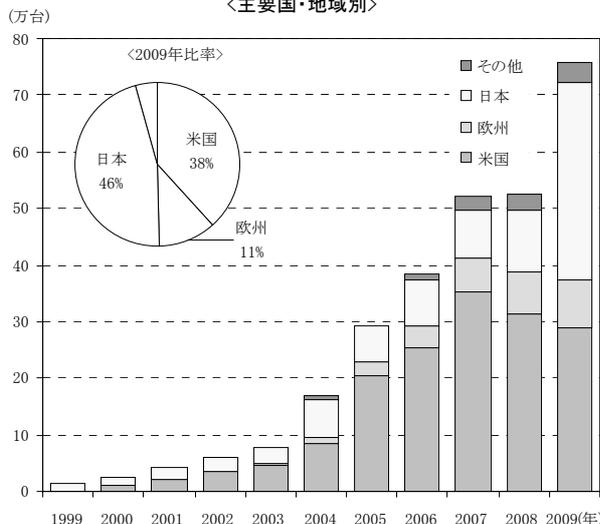
米国は2001年以降2008年まで世界最大の HEV 市場であったが、新車需要の低迷を受け、HEV 販売台数は前年比7.5%減の29.0万台に縮小。一方、日本は政府によるエコカー減税・補助金を追い風に Prius の販売台数が3倍弱増加、Insight の販売が10万台弱まで伸び、HEV 販売総数は2009年に3倍強増の34.9万台に拡大し日本が米国を超え最大の HEV 市場となった。また欧州の HEV 市場は16%増の推定8.5万台弱、中国は2倍弱増の3,165台となった。主要各国・地域の2009年の HEV 普及率を見ると、日本は8%弱に拡大したが、米国は3%弱、欧州は推定1%未満と小型自動車市場に占める HEV 比率は低い。

トヨタは2011年以降サブコンパクトクラスの HEV に加え Lexus ブランドのコンパクト HEV の投入を計画するなど HEV 製品ラインの下方拡充を進めており、ホンダも2010年に CR-Z に続き Fit の HEV の販売を開始する計画である。マーケットリーダーである Prius の価格を下回る製品、あるいはほぼ同等の製品が増えるため、市場規模拡大につながる可能性がある。トヨタ、ホンダがそれぞれ年間100万台、25万台の HEV 生産体制を整備しつつあり、さらに Ford など米国勢の製品投入に加え VW、Daimler など欧州各社の本格参入が相次ぐため、2012年までに HEV の供給規模が年間150万台に到達する。

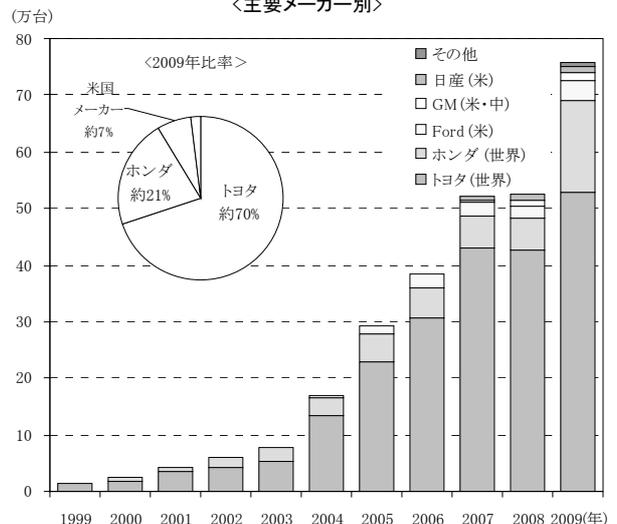
しかし、トヨタは2009年に HEV 製品を複数投入・更新したものの欧米では販売増につながらず、またトヨタ、ホンダとも2009年に日本で販売が躍進したもののエコカー減税・補助金効果が大きく、同インセンティブが終了する2010年9月以降は販売増が減速する可能性がある。HEV は市街地走行の多い日本では普及が進んでいるが、交通事情の異なる欧米で2010年に需要が飛躍的に拡大するかどうかは未知数である。また中国など日本同様に渋滞問題が深刻な新興国は HEV 需要が伸びる潜在力を秘めているが、現状では価格的に消費者が好んで購入する製品ではない。このため世界 HEV 市場が2010年に飛躍的に拡大する可能性は低い。

【世界、ハイブリッド車販売台数規模推移】

〈主要国・地域別〉



〈主要メーカー別〉



注) 主要国・地域別は各国自工会およびそれに準ずる機関のデータ、主要メーカー別では各社の広報資料をベースにそれぞれ推定値を加えて算出しているため、各年の合計数値は若干異なる。国・地域別のその他は、カナダ、中国、豪州などの販売台数を基に推定、メーカー別のその他には Daimler、BMW などの推定値が含まれる。

(各国自工会及びそれに準ずるデータ、各社広報資料、各種報道より作成)